

学校教育目標「夢にむかい 心ゆたかに たくましく」



三つ柏



令和4年度 仙北市立白岩小学校 学校だより 令和4年9月16日 NO19

咲かせよう あいさつの木

今週から「あいさつの木」が掲示され、子どもたちは、自分のあいさつの様子に応じて毎放課後にシールを貼っています。

この「あいさつの木」は、児童会テーマ「仲良く助け合い元気なあいさつ日本一」の「あいさつ日本一」に結び付く活動として、運営委員会の人たちがアイデアを出して決めたものです。

自分から進んであいさつをできた数により、赤、オレンジ、緑のシールを貼っています。（赤は5回以上、オレンジは3～4回、緑は2回）そのおかげで、今まで以上に元気なあいさつが校内に響き渡っているように感じられます。「あいさつの木」がたくさんのシールの花でいっぱいになることを期待しています。



9月14日現在の様子です

自然の様子から災害を学ぶ

14日に6年生がフィールドワークで白岩断層と千屋断層を見学しました。

1896年に起きた陸羽地震は大きな災害をもたらし、地層にも大きな影響を及ぼしました。白岩断層と白岩焼イ窯跡地の見学では、同行してくださったSさんが、奥羽地震の際の地区の様子や断層のでき方について、白岩焼の盛衰の経緯や未だ残る焼き物の破片等について詳しく教えてくださいました。

次に見学した千屋断層では、学習館の方が断層付近に掲示してある図や説明を基に、地震の震源地、断層の成り立ちや断層の各層の成分についての説明をしてくださいました。

二つの断層からも地震の力の大きさを感じ、ずっと後まで影響を与えているという点に気づくことができました。日本は地震の頻発地であり、身近にも起こりうるということが感じられました。



【親子運動会について】

PTAの役員会でのご意見を受けて、10月15日（土）に開催を予定（案内文書はまだ配付していません）しておりました親子運動会ですが、校内の新型コロナウイルスの感染状況は落ち着いているものの、いまだ市内の感染状況への不安があるため中止とし、10月6日（木）に子どもたちのみで実施したいと思います。どうかご了承くださいますようお願いいたします。

なお、他の学校行事、及び11月12日（土）に延期した学習発表会は、現時点では予定通り実施の方向で進めておりますが、今後の状況により変更があることも併せてご了承ください。